【明治５年創刊】明治 25 年３月８日 第３種郵便物認可 ©毎日新聞社 2016

MAINICHI
毎日新聞
8月9日（火）
2016年（平成28年）
発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051　電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社
RIO リオ五輪2016 特別号外

体操 金

団体12年ぶり

【リオデジャネイロ田原和宏】リオデジャネイロ五輪は第4日の8日、当地で体操男子団体の決勝があり、日本が悲願の金メダルを獲得した。この種目での優勝は2004年アテネ大会以来12年ぶり。2位はロシア、3位は中国だった。

日本は、ロンドン大会個人総合金メダルの内村航平を主将に、加藤凌平、山室光史、田中佑典（いずれもコナミスポーツ）、白井健三（日体大）の布陣。3連覇を狙った中国の演技にミスが出る中、5種目終了時点で日本がトップに立ち、2位ロシアとの差は0・208点。最終種目の床運動に日本は白井、加藤、内村の順で登場し、いずれも安定した演技を見せてロシアや中国を引き離した。

柔道では男子73キロ級決勝で、大野将平（旭化成）がルスタム・オルジョイ（アゼルバイジャン）に一本勝ちして、今大会の日本柔道勢で初の金メダルを獲得した。柔道男子の五輪金メダルは、08年北京大会以来2大会ぶり。

体操男子団体で金メダルが確定し、ガッツポーズで喜ぶ（左から）山室光史、田中佑典、内村航平、白井健三、加藤凌平ら＝リオデジャネイロのリオ五輪アリーナで8日、三浦博之撮影

柔道大野も

柔道男子73キロ級で優勝し、金メダルを手に笑顔を見せる大野将平＝8日、和田大典撮影

Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO®
「アミノバイタル®」は、リオ2016日本代表選手団とともに戦う。
JAPAN
AJINOMOTO®
Japanese Paralympic Committee
JOC・JPC オフィシャルパートナー
（調味料、乾燥スープ、アミノ酸ベース顆粒、冷凍食品）

amino VITAL® アミノバイタル®